



2011.2.5 [土] — 3.27 [日]

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

休館日: 月曜日(ただし3月21日(祝)は開館)、3月22日(火) 開館時間: 午前9時30分 - 午後5時 [入場は午後4時30分まで]
観覧料: 一般 1100(1000)円、20歳未満と学生 950(850)円、65歳以上 550円、高校生 100円
*()内は20名以上の団体料金 *中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

主催: 神奈川県立近代美術館 / 国立民族学博物館 / 読売新聞社 / 美術館連絡協議会
後援: 外務省 協賛: ライオン / 清水建設 / 大日本印刷 協力: ルフトハンザカーゴ AG

神奈川県立近代美術館 葉山: 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111, Japan
Tel. 046-875-2800 / Fax. 046-875-2968 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

彫刻家 エル・アナツイ のアフリカ

A Fateful Journey: Africa in the Works of El Anatsui



El Anatsui

彫刻家エル・アナツイのアフリカ

関連プログラム

■アーティスト・トーク

講師：エル・アナツイ

聞き手：川口幸也 / 国立民族学博物館准教授

日時：2月5日(土) 午後1時30分-2時30分

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 展示室

*通訳あり*無料(ただし観覧券が必要です)

■映画上映「エル・アナツイのアート：叩く・ぶつける・折り曲げる」

(スーザン・ヴォーゲル監督作品 2010年)

アフリカ美術の研究者であり、映像作家でもあるコロンビア大学教授のスーザン・ヴォーゲルが2007年以後、アナツイの創作の現場をナイジェリア、ヨーロッパに取材、その秘密に迫る最新作。

日時：2月26日(土) 午後2時-3時

3月19日(土) 午後2時-3時

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：80名 当日先着順 観覧：無料

■ミュージアム・コンサート(文化庁支援事業)

OCHI BROTHERS アフリカン・サウンド×エル・アナツイ

出演：OCHI BROTHERS

日時：2月11日(金・祝) 午後5時30分開場、6時開演(7時終了予定)

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 展示室

定員：70名(要申込。詳細はWebサイトをご覧ください)

参加：無料(ただし観覧券が必要です)

■担当学芸員によるギャラリートーク

2月19日(土)、3月12日(土) いずれも午後2時から

申込不要、無料(ただし観覧券が必要です)

同時開催

■神奈川県立近代美術館 鎌倉 (Tel. 0467-22-5000)

「生誕100年 彫刻家 辻啓堂展」1月29日(土) - 3月27日(日)

■神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 (Tel. 0467-22-7718)

「山下菊二 カラー・ジュエリー」1月8日(土) - 3月27日(日)

優待料金のご案内

「彫刻家エル・アナツイのアフリカ」展の有料観覧券(65歳以上券、高校生券を除く)の半券をご提示いただきますと、同展会期中に限り、下記の施設に優待料金でご入場いただけます。

・神奈川県立近代美術館 鎌倉 (Tel. 0467-22-5000)

・葉山しおさい公園 (Tel. 046-876-1140)

・山口蓬春記念館 (Tel. 046-875-6094)

葉山館への交通案内

・公共交通機関利用の場合：JR横須賀線「逗子」駅(3番のりば)または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸口(逗子11、12系統)で「三ヶ丘(さんがおか)」・神奈川県立近代美術館前」下車(所要時間18分)

・横浜横須賀道路利用の場合：逗子インターチェンジから逗葉新道経由(7.6km)、または横須賀インターチェンジから県道27号横須賀葉山線経由(7.2km)

葉山館駐車場(有料)のご案内

営業時間：午前8:30 - 午後6:00(入庫は午後4:30まで)

料金：普通車1時間400円、大型バス1時間1,200円

*観覧券をお持ちの方は1時間無料です。

*レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は1時間無料です。

*貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合は、駐車場の事前予約および、前面道路の通行許可申請が必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel.046-875-2800

ファミリー・コミュニケーションの日

毎月第一日曜日(今回は2月6日、3月6日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。

神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1

2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111, Japan

Tel. 046-875-2800 / Fax. 046-875-2968 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

エル・アナツイは、現代アフリカ美術を代表する彫刻家です。近年は、大量のワインやアルコール飲料の瓶のキャップ、シールなどの廃材をひとつひとつ、銅線で繋いで編み上げた巨大な「メタル・タペストリー」のインスタレーションで知られています。すでにヴェネツィア・ビエンナーレに二度招かれ、またその作品は世界中の主だった博物館、美術館に収蔵されるなど、いまやアフリカのみならず、世界的で高い評価を得ています。

本展覧会は、当館にとってはアフリカの現存作家の初めての個展となります。アナツイの作品は、すでに日本でも1990年代から発表されてきましたが、今回は旧作の木彫16点に加え、タペストリー状の新作6点や近作6点、さらに素描や資料約40点をあわせて構成する、日本はもとより世界的にも大規模な回顧展です。



- 1.《有象無象》1998 / 2010年 作家蔵
- 2.《壁(グリ)》2009年 作家蔵 ライス大学アートギャラリーでの展示(2010年)
- 3.《重力と恩寵》2010年 作家蔵 国立民族学博物館での展示
- 4.《うりふたつの親子》1991年 作家蔵
- 5.《レッド・ブロック》2010年 作家蔵
- 6.《オゾン層》2010年 作家蔵 撮影：1.4.5.6. 福永一夫、2. Nash Baker

1	2
3	4
5	6

彫刻家。1944年、ガーナ(当時、イギリス領ゴールドコースト)に生まれる。1975年、ナイジェリアへ移る。2001年、最初のメタル・タペストリー《男の布》、《女の布》(1998-2001年)が大英博物館のアフリカン・ギャラリーに展示される。近年は、ヴェネツィア・ビエンナーレ(2007年)、アフリカ・リミックス展(2004-2007年)に出品。現在もナイジェリアのンスカにあるアトリエを拠点に制作を続けている。

エル・アナツイ 撮影：福永一夫

